

# 埼玉大学経済学部同窓会 経和会会報

第18号

2015年6月1日

発行：埼玉大学経済学部同窓会  
経和会会長 星野 幸彦  
編集：広報委員長 千葉 健  
さいたま市桜区下大久保255番地  
TEL 048-858-9218  
(印刷：望月印刷株式会社)

経和会ホームページをご利用ください

URL <http://www.keiwakai.net>

メール [webmanager@keiwakai.net](mailto:webmanager@keiwakai.net)



会長 星野幸彦

## 座談会

学長 山口宏樹





改修した講義室

——どのような学生時代を過ごしましたか。

**星野** 私は経済学部第一期生ですが、あまり真面目な学生ではなかった方かなと大変反省しています。(笑) クラブ活動は囲碁部を立ち上げ、いまだに多くの仲間と集まる機会もっています。学生時代は公認会計士を目指していましたが、挫折して大学卒業後2年ほどこのままサラリーマンで良いのか悶々としていましたね！

**山口** 私は、中学のはじめは外交官かエンジニアになりたくて、高校で美術部だったこともあり、建築の勉強しようと思つて埼玉大学に入学しましたが、入った学科が土木を勉強するところ……。部活動はバドミントン部に入っていました。レギュラーにはなれませんでした。自分なりに勉強と運動を両立できていたと思つています。

大学を良くするには、その大学の卒業生が先生にならないとダメだ」と言われ、東京大学で博士の学位を取り、専任講師を2年間勤めた後に埼玉大学に戻ってきました。その恩師との出会いがなければ、今の私はなかったと思います。

**星野** そういえば学長は「明石海峡大橋」の耐風設計をされたとお聞きしています。私も仕事柄、本四架橋の超高压電力ケーブルの添架技術に興味を持っていました。大変難しかったと思いますが、さすがらしい技術ですね？

**山口** そうなんです。電力ケーブルの添加は風の影響で大変でした。(笑)

**星野** 結局サラリーマンとしての道を進んだのですが、古河電工の営業マンとして、日本国内だけではなく全世界を飛び回り全く違った体験をすることになりました。どちらの道がよかったかは最後までわからないですね！会社を卒業して6年前に中小企業を支援するコンサルティング会社を立ち上げたのも、会社生活を通じて様々な企業の方と知り合い、役に立てることが多く力になりたいと思つたからです。

**山口** 私は2年生の時に、大学の近くのラーメン屋さんで恩師に「そもそも

国立大学法人化から12年、今の埼玉大学の現状は。

**山口** 護送船団方式から脱却するといふ考えから法人化しました。組織はそう簡単には変われませんが、国の財政は悪化し国立大学への期待も高まる中で、自己満足の学問だけを続けるわけにもいきません。また、純粋な学問は外野が口出しするものではないと思つていますが、大学の目的が研究や研究に根差した教育だとすれば、国や社会の声に無反応ではいけません。そのために国が進めてきた国立大学改革の中で現在検討されているのが、国立大学を機能強化の方向性に就いて①地域活性化の中核となりつつ、特定の分野で世界ないし全国的な教育研究を目指す大学、②東京芸術大学など特定分野で拠点となりうる大学、③全学的に世界最高水準の教育研究を目指す大学、の3つに

改修した講義室

ません。①知識と技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性をもって多様な人々と協働できる力、という3つが備わった人材が、これからの日本が生き残るためにも重要だと言われていますし、私もそう思います。

**星野** 確かに昔はテストで結果を出せば評価されましたが、そのような人材が必ずしも企業で役に立つとは限りません。自ら行動して率先してやる能力や、世の中全体の動きを踏まえて何をすればいいかを判断・実行できる人材が必要で、そういう学生を埼玉大学で育ててほしいと思います。

——埼玉大学だからやれることは。

**山口** 豊かな人材を育成するには、一つの専門性では足りないと思つています。埼玉大学は文系・理系の両方がありますが、今までは文系人材・理系人材と分けて育ててきました。埼玉大学は一つのキャンパスに全学部が共存しているのです。その資源を活用しない手はないと思います。各学部間の垣根を取り、文理融合型の教育システムを構築したいと考えています。

**星野** おっしゃる通り、企業に入つてものづくりをやれば、自分は文系だの理系だのなど言えなくなります。企業で働く以上は文系の人でも電気や機械を学ばないといけません。また、技術者もマーケティングを知らなければ、どんないいものを作っても売れません。合わせて勉強することが必要ですね。

**山口** 東日本大震災は想定外の課題を我々に突き付けました。エネルギーや

分類し、国立大学への予算である運営費交付金を重点配分する枠組みです。埼玉大学を含め、多くの大学は①の枠組みを選択することになります。

**星野** 国も五月雨式に金を交付しているわけではなく、結果を出したところには手厚くするという、言わば民間の原理を取り入れた考えなのですかね？

**山口** ただ、大学にはなかなか民間の大胆な競争原理を入れられないと考えると、基礎研究など大学の基盤的部分で立ち行かなくなる大学も生じて、日本の大学全体としてのレベルが落ちる可能性があるからですね。底辺も含め、全体を底上げできる施策も必要だと思つています。

**星野** 大学にも競争は必要でその競争に勝たないといけないと思つています。民間だと同業他社よりいい人材・いい事業をそろえて利益を上げることが必要で、大学もそういう競争をする時代に入ったのかと思つていますが？

**山口** 例えば、大学の地域活性化への貢献を何で評価するかが重要になります。地方創生に関連して、大学の所在する県内の学生がどれだけ入学し、県内の企業にどれだけ就職したかという率が評価指標の一つとして考えられています。しかし、埼玉県は首都圏にあつて人口流入率がプラスということ

自然災害など地震に関連する課題はこれまでエンジニアが主として対応してきましたが、人間に及ぼす影響が大きい場合にはエンジニアだけでは不十分です。非常に複雑で難しい問題が起きたときに解決できる人材が求められています。分野を広く見聞でき、知識だけではなく思考力・判断力がある人材を、埼玉大学の特徴である文理融合で育成し、社会に輩出していきたくと思つています。

——同窓会に求めることは。

**山口** 埼玉大学のプレゼンスを一緒に高めてほしいと思つています。世の中から「埼玉大学、やるじゃないか」と思わせるには、役員・教員・職員・学生・同窓生という、埼玉大学の構成員が一丸となつて動くことが必要です。同窓生の皆様が埼玉大学ファミリーの一員として、埼玉大学の卒業生であることに誇りを持っていただければ嬉しいですね。

**星野** 埼玉大学の存在感が高まらないといけなく、それには関係するステークホルダーの協力が重要です。多くの同窓生は、埼玉を良くしようとする積極的なコミュニケーションをとって活躍していますので、その力をどう生かせるかを考えたいと思つています。

**山口** 2年ほど前に埼玉大学の将来の



もあり、地方創生を進めるベクトルが異なるはず。短絡的に特定の評価指標を用いて一律に評価するのはなく、大学の多様性や独自性を見極める必要があります。

——どのような人材を育成することが必要か。

**山口** 今の日本の課題はグローバルバリエーションとイノベーションで、それに対応する人材を育成することに尽きると思つています。国からは今、高大接続をしっかりとやってほしいと注文が付けられています。今までは、知識と技能に偏つた学力しか評価されず、試験も知識を問うものがほとんどです。しかし、今ある職業が10年後にどれだけ残るかも分からない状況で教える知識だけでは、将来日本を背負う人間は育てられないために基金を作りました。同窓生からも寄附を数多くいただいたので、金額的には特に経済学部の卒業生の寄与率が高いです。この基金で集まったお金は、グローバル化に対応する人材の育成のために、留学生を受け入れて国際的な感覚を養える混住型インターナショナル・レジデンスの建設などに役立てたいと思つています。

——埼玉大学の将来に向けて。

**星野** 同窓会としては、在校生に対しては就職の手伝いなどを行い、卒業生に対しては卒業後のコミュニケーションの場を設けたいと思つています。「埼玉大学を卒業してよかった」と誇りに思える人を一人でも多く増やしていきたいですね！

**山口** 構成員が誇りに思える大学にすることが重要です。在校生も卒業生もみんなが一丸となつて埼玉大学をダイナミックに動かすことができれば存在感も生まれます。ただ現実には厳しく、18歳人口が減少していけば大学の意義そのものが変わるかもしれません。今の議論は現在の状況を前提としているものなので、10年後は全然違う議論になるかもしれません。10年後にも埼玉大学がしっかりと存在を示せるようにすることが、私の学長としてのミッションだと思つています。

**星野** 長時間貴重なお話をいただきありがとうございます。これからも大学と同窓会が一体となって存在感を高めていけるように協力をしていけたらと思つています。



改修した経済学部研究棟

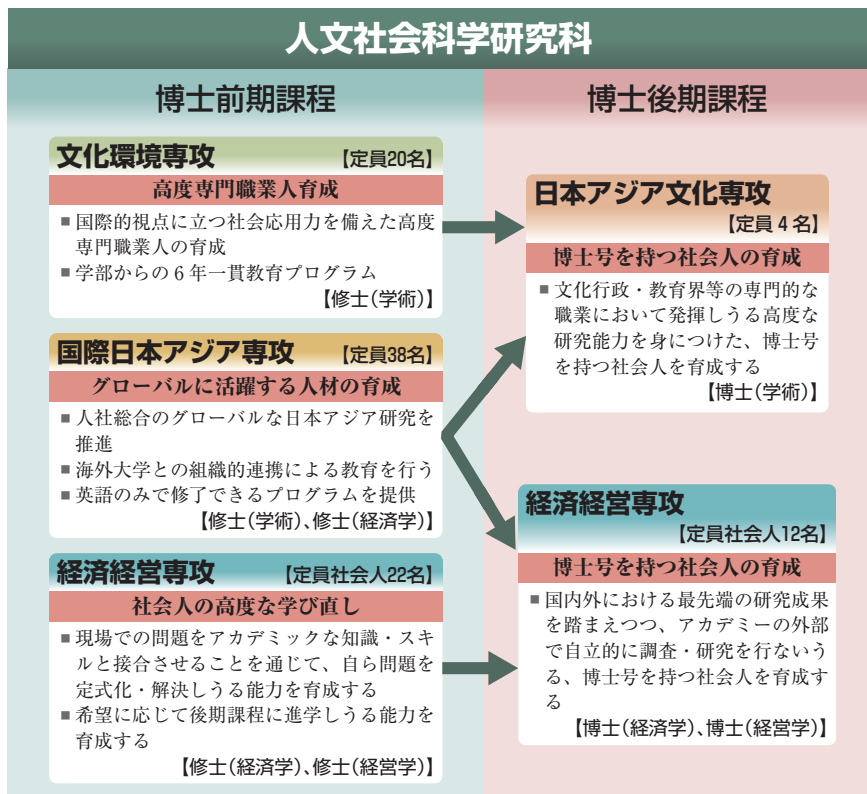
# 人文社会科学研究所がスタート

今年四月から

学部長 薄井和夫

以前、経済学部の学科を一つにし、四つのメジャーを設立する改革が今年四月からスタートすることをご紹介しましたが、この四月には、同時に、大学院も改編され、新しい組織としてスタートすることになりました。

これは、経済学部が担ってきた経済科学研究科と、教養学部が担ってきた文化科学研究



科を一つに統合し、人文社会科学研究所として新たにスタートするというものです。ここは、いくつもの新機軸が含まれています。

第一に、修士課程(博士前期課程)は、文化環境専攻、国際日本アジア専攻、経済経営専攻の三専攻から構成されます(図をご参照下さい)が、このうち、国際日本アジア専攻は、留学生を対象とし、経済学部と教養学部が合同で、日本とアジアの文化、および日本とアジアの経済と経営について教育します。従来と同様、日本語能力試験一級(N1)を取得している留学生は、日本語で教育しますが、日本語ができない留学生のために、英語だけですべての講義と修士論文の作成ができるコースを新設しました。まだ日本に来ていない学生については、本国からスカイプで英語による面接を行ない、入学の可否を判定します。これは、埼玉大学のグローバル化戦略の一環です。

第二に、これまで好評であった社会人大学院教育は、修士課程(博士前期課程)、博士課程(博士後期課程)とも、経済経営専攻で行ないます。修士では、経済・金融・経営系が東京ステーションカレッジ(東京駅日本橋口サピアタワー九階)で、公共政策系は埼玉本校で行なわれますが、博士は、すべての講義が東京ステーションカレッジで行なわれます。修士の定員は二二名、博士は一二名で、これまでよりも定員規模が拡大されており、また、修士号、博士号ともに、経済学だけで

なく、経営学の称号与えることができるようになりました(ちなみに修士(経営学)は世にいわゆるMBA相当です)。

第三に、すべての教員は、経済学部の所属ではなく、人文社会科学研究所の所属となり、大学院の教員となります。たとえば、私であれば、従来は「経済学部教授」と名刺に書いていましたが、四月からは「人文社会科学研究所教授」と書くこととなります。もちろん、学部の教育組織としての経済学部はそのまま残り、経済学部の教員は、これまで通り、経済学部の教育に責任を持ちますので、学部教育では、経済学部の四つのメジャーによる新しい教育が行なわれることとなります。

このように二つの組織を一つに統合するというのは、企業などでも同じことと思えますが、お互いの組織文化の違いなどから、なかなか骨の折れる作業です。今回は、埼玉大学が大学全体で改革を推し進めるということを示すために、このような改革が行なわれることになりましたが、私たちは、試行錯誤を伴いながら、一步一步前に進んでいるというのが、現在の段階です。

繰り返しになりますが、経済学部は残りまので、経済学部の卒業生は輩出され続けます。したがって、経和会の存在意義も、これまでとかわることなく重要であると考えております。四月からも、これまでにもまして、ご指導、ご協力を賜わることができれば、大変ありがたく存じます。

# 平成27年3月卒の就職状況と主な内定リスト (平成27年3月17日現在)

**国家公務** 経済産業省 1/金融庁 1/厚生労働省 1/厚生労働省埼玉労働局 1/農林水産省 1/国税庁 1/東京国税局 2/国土交通省東北地方整備局 1/東京法務局 1/宇都宮地方検察庁 1/警視庁 1

**地方公務** 埼玉県 5/埼玉県警 1/さいたま市 10/埼玉県内の市町(さいたま市以外) 5/埼玉県以外の県 13/東京都特別区 4/埼玉県以外の市 9

**金融・証券・保険業** りそなグループ 6/りそなホールディング 3/りそな銀行 2/三井住友銀行 1/地方銀行(青森、みちのく、岩手、秋田、七十七、山形、常陽、武蔵野、東京都民、静岡、四国) 11/第二地方銀行(東和、栃木、東日本) 3/信用金庫(福島、桐生、埼玉県、巣鴨、静岡) 5/群馬県信用組合 1/東北労働金庫 1/日本政策金融公庫 1/商工組合中央金庫 1/クレディセゾン 3/オリックス、JCB、三菱UFJニコス他 2/証券会社(SMBC日興証券、大和、岡三、水戸) 4/明治安田生命 1/第一生命 1/大同生命 2/太陽生命 1/朝日火災海上保険 1

**製造業等** ゼリア新薬工業 1/タカラベルモント 1/小野薬品工業 1/東京サラヤ 1/YKK AP 1/ユアサ商事 1/日鉄住金建材 1/日本ATM 1/日本電子 1/小岩井乳業

1/日本ハム 1/日本ハム東販売 1/東京計器 1

**卸売業** 山善 1/日本紙パルプ商事 1/鈴与商事 1

**不動産関係** イオンモール 1/三井不動産ファシリティーズ 1/長谷工コーポレーション 1/日本空港ビルディング 1/野村不動産アーバンネット 1

**運輸業等** JEF物流 1/JR東日本ステーションサービス 1/埼玉新都市交通 1/東日本旅客鉄道 1/日本航空 1

**サービス業等** NTTデータ 1/NTT西日本 1/TIS 2/アイネス 2/ヤマトシステム開発 1/伊藤忠テクノソリューションズ 1/三菱総研DCS 1/秋田魁新報社 1/東京海上日動システムズ 2/東邦システムサイエンス 1/日本アイビーエムサービス 1/富士ソフト 1/富士通エフサスシステムズ 1/富士通マーケティング 1/ベルーナ 1/千葉大学生活協同組合 1/フロムエージャパン 1/税理士法人 2/読売広告社 1/富士通特機システム 1/JTBベネフィット 1/新潟県信用農業協同組合連合会 1/日本郵便 2

**学校教育** 埼玉大学 1/信州大学 1/獨協医科大学病院 1

**その他の教育** ユーキャン 1/栄光 1/小学館集英社プロダクション 1

## Seminar

### 保護者向け就職支援セミナー開催

経和会では、平成26年11月23日(日・祝)、経済学部3年生の保護者を対象とした就職支援セミナーを経済学部棟5階で開催しました。

当日は、むつめ祭に

あわせて開催したこともあり、東北や中国・九州など全国各地から50名を超える保護者の方が参加され、学生の皆さんを含め約60名の方の参加となりました。

セミナーでは、次の内容について説明したところ、参加した保護者の皆さまは熱心に耳を傾けメモを取っていました。

- ① 平成28年3月卒業予定の現3年生から就職活動開始時期…企業サイドが行う広報活動開始時期、採用選考開始時期…が従前に比べ大幅に後ろ寄りになること、この結果、就職(採用)活動開始時期の変更に伴い、学生・企業双方にとっても短期決戦とならざるを得ず、学生の立場から言えばそれに対応できるよう今から万全な事前準備(業界研究・企業研究、自己PRを書けるよう自己分析・自己把握等)を進めておく必要がある。
- ② 埼玉大学生の就職先が従前から金融と公務員に偏っていること、広い視点に立って業界研究・企業研究を進めるにはどうしたらよいか。
- ③ 埼玉大学生を継続して採用したいと考えている企業約200社が参加する学内企業合同説明会が毎年開催されているので、ぜひこの学内企業説明会に積極的に参加するよう保護者の皆さまからも学生本人へ話してほしい。
- ④ 親の果たすべき役割として、規則正しい生活や健康面で温かくサポートすること、人生の先輩として仕事観や経験談を話すこと、ブラック企業を学生の皆さんが選んだときには強権発動もいとわない態度で臨む必要がある。

保護者向け就職支援セミナーは国立大学では珍しい企画であり、埼玉大学でも経済学部のみ毎年開催しています。日頃、子供の就職については不安を感じながらも見守ることしかできない保護者の皆さまにとって、少しでもお役に立てれば幸いです。



### 在学生(3年生)向け就職支援セミナー開催

経和会では、経済学部の後援を得て、主に経済学部3年生を対象とした就職支援セミナーを平成26年12月9日(第1回)及び平成27年2月13日(第2回)に開催しました。

平成26年12月9日に行われた第1回は約50名の参加があり、「エントリーシート・履歴書の書き方・志望動機・自己PRの書き方と留意事項」をテーマとして、就職活動開始時期の変更も含め次の内容について説明しました。

- 1 現3年生から就職活動開始時期が従前に比べ遅くなることに伴い、学生・企業双方にとって短期決戦とならざるを得ず、今から事前準備を進めておく必要がある。また、これまでなかった企業の動きとして、冬休み期間を活用したインターンシップを導入する企業が出てきている。
- 2 志望動機に関しては、業界志望・企業志望を書けるようにするため、企業サイドによる広報活動開始時期が始まっている段階では、ウィキペディアやホームページやその中にあるCSRから情報収集を行うとともに、入社後やってみたい仕事についても夢を描く。
- 3 自己PRの書き方としては、大学時代に頑張ったこと・ゼミ、部活、アルバイト等で苦労したこと、それを乗り越えるために工夫したこと等一に関し「PREP」に基づいて要領よくまとめ、自己PRにつなげる必要がある。
- 4 約200社が参加する学内企業説明会には、積極的に参加するメリットがある。

平成27年2月13日に行われた第2回は、学年末試験終了後の時期にもかかわらず、教養学部や教育学部の学生も含め約30人の参加があり、企業の広報活動開始時期である平成27年3月を踏まえ、「企業選びとエントリーシートの書き方」をテーマに、田坂前経和会長及び元人事部長経験者を講師に開催しました。



## BIG SHOT

昨年(2019年)の2月に初めて開催された、埼玉大学学生団体FP主催のバスケットボール3on3の大会であるBIG SHOTが好評につき今年も開催が決まり、2月13日に行われた。昨年はトーナメント形式による勝ち上がり戦であったが、今年(2020年)はリーグ形式による総当たり戦となり、すべてのチームと当たるので更に実力が求められる戦いとなった。また今年(2020年)は試合とは別に、スリーポイントラインからシュートを打ち、外した人から脱落していくというミニゲームも行われた。技術はもちろん精神力も必要とされるミニゲームであったが、それを難なくこなすスリーポイントを決めるプレイヤー達の力には観客から歓声が幾度となく上がった。

た。本試合の方は一位から三位まで全て今年初出場のチームたちで、更なる強豪がこれから続々とこの大会に集まる。ことが予想される。今年(2020年)は参加できなかった去年の優勝チームからは、来年は自分たちが優勝を取り返すという声も寄せられた。今回も来年の開催を期待させる白熱した大会であった。



## 第4回サークル紹介 モダンジャズ研究会

モダンジャズ研究会、通称ジャズ研は、週3回の活動をしており、メンバーは30人ほど。大学に入ってから音楽を始めた初心者の方も多いう。活動内容としては春の文化祭典での演奏、夏と冬には定期演奏会、むつめ祭では屋外ステージでの演奏と教室一室を貸し切ったのジャズバー。

心から楽しそうで、大学生とは思えない少し大人な雰囲気を感じさせた。定期演奏会は年に2回。また、むつめ祭でのステージもあり、彼らの演奏を聴くことができる機会は意外と多い。是非一度ジャズの心地良さを感じていただきたいと思う。

インタビュウの私自身もむつめ祭でのジャズバーに伺ったことがあるが、何とも最高な空間であった。彼らが奏でるゆらりゆらりとした音楽に身を委ね、時折お客さんが会話をはさみながら笑い声が聞こえるその空間は、まるで本当にお洒落なバーに来たようで、とても埼玉大学にいるとは思えなかった。



## 第65回むつめ祭の開催



2014年11月22日、23日、24日にかけて第65回むつめ祭が開催された。今年ではんぱ組がライブを行うなど、会場内でも盛り上がりを見せたが、その中でメインイベントの1つとしてミス埼玉大コンテストが行われた。

ミス埼玉大コンテストでは5人のファイナリストから、教育学部の加藤里佳子さんがミス埼玉大に選ばれた。今年のミスコンは例年よりもレベルが高いということで話題になっていたため、その中でミスに輝いたことは非常に素晴らしいことである。

今年は企画側のFPMも、例年とは違う企画を盛り込んだり、様々な企業から協賛を頂き、SNSで情報を拡散するなどの強い姿勢が見られた。ミス埼玉大に里佳子さんが輝いたという記事のアクセス数が、他の私立大学を上回り一位になったことも大きな成果と言える

だろう。今年のミスコンには外部からの協力、また多くの注目の目が集まった。また、加藤里佳子さんは3月24日に開催されたミスオブミスに、グランプリ受賞へとつながるファイナリストにも選ばれた。埼玉大

学初だということ、これにも注目が集まっている。

ミスコンはオープニング、ファイナレの二部に分けて行われるが、その間にファッションショーも行われる。ファッションショーもFPの企画によって行われ、非常に楽しめるイベントである。また、今年のファイナレでは、初めて親御さんからの手紙をファイナリストの前で読むという企画を行い、会場内は涙と感動に包まれた。

来年のミスコンにも大きな注目が注がれている。埼玉大学の「顔」としてまた新たなミス埼玉大の活躍が期待される。



## Mutsume Fes Live 2014

第65回むつめ祭が11月22日(土)、23日(日)、24日(月・祝)に行われ、22日、23日の両日には「Mutsume Fes Live 2014〜オト色〜」と題して埼玉大学の総合体育館で大物アーティストを招いたライブを行い、むつめ祭を大いに盛り上げた。

1日目に行われた「オ」のライブには、ドラマ「GTO」の挿入歌も担当していたDOLBERMAN INFINITYとオーディションによって選ばれたEXILE TRIBEに所属するTHE RUMPAGEが出演し、圧巻のパフォーマンスで観客を魅了した。

2日目に行われた「色」のライブには、現在人気急上昇中のでんぱ組incが出演し「でんでんぱっしょん」や「キラキラチューン」など全8曲を披露し、体育館がサイリウムで彩られた。



両日共に、メディアへの露出も多く、大学生層にファンの多いグループとあって、発表当初から大校内やSNS上で大きな話題となり、チケットの販売が開始されると販売ブースには長蛇の列が出来ていた。

むつめ祭当日には埼玉大学生だけでなく他大学の学生もライブに訪れ、むつめ祭の成功に大いに貢献した。

# 平成27年度 経和会総会のご案内

## 一 日時等

● 総会…平成27年7月11日(土)  
午後1時から

● 講演…同、午後2時から

● 懇親会…同、午後3時15分から

## 二 場所

● 総会…埼玉大学経済学部  
A棟504教室

● 講演…同

● 懇親会…第二大学生協

## 三 講演会

● 講師…王 青躍 先生  
(埼玉大学大学院理工学研  
究科准教授)

● 演題…PM2.5や花粉にどう  
向き合うか

## 四 懇親会会費 5,000円

(現役学生・院生は無料です)

## 五 交通手段

● JR京浜東北線「北浦和駅」より、  
埼玉大学行きバス乗車15分程度

● JR埼京線「南与野駅」より、埼  
玉大学行きバス乗車10分程度

● JR埼京線「南与野駅」より、タ  
クシー乗車では料金は1,000円  
程度

## 六 出席

6月26日(金)までに、同封の「はがき」  
にてお申し込みください。

# 第9回 むつめゴルフコンペ報告

## 出口雅史(むつめゴルフコンペ幹事)

平成26年10月22日、大宮国際カントリークラブで第9回むつめゴルフコンペが開催されました。経済学部17名、旧文学部10名、教育学部14名、工学部8名、教養学部5名、旧理工学部13名、大学職員1名の計68名が参加しました。優勝は、ネット72・2(グロス95)で回った

関根増男さん(教養学部S44卒)。準優勝に小熊俊正さん(教育学部S47卒)、3位に清水幸さん(理工学部S48卒)が入り、経済学部(文学部含む)でのトップは細越博資さん(S45卒)で4位に入りました。

今回の第10回むつめゴルフコンペは、平成27年10月22日(木)に大宮国際カントリークラブで開催予定です。Facebook「埼玉大学同窓会」によるむつめゴルフ会」に随時情報を掲載します。多くの方のご参加をお待ちしております。

## 以下、経済学部・文学部卒の参加者

(敬称略)

- 松村雄・池田典義(S38文理)、坂口信幸(S40文理)、鎌田勝男・高橋達夫・西ヶ谷浩・沼野芳夫・吉田実彦・吉田祐次・北村晃一(S42文理)、大崎鼎・太田博・竹内洋・細越博資(以上S45)、小畑秀夫(S46)、鈴木均・清水克通・由井文良・須藤富平(S47)、小林千秋・松崎正代・若杉順一・対田順明・望月泰邦(S48)、手嶋毅(S57)、出口雅史(H12)、山内洋典(H22)



# 平成26年度 優秀卒業論文表彰

## 最優秀卒業論文

木曾 純太

「独立型社会福祉士への期待」

## 優秀卒業論文

栗本 将吾

「TOMS SHOESのマーケティングの一例として」

船山 聡太

「アベノミクス分析と株式価値評価モデルを用いた実証検証」

蓬田 愛実

「外国人受け入れ体制の在り方とは…日本の国際結婚と移住女性の生活から考える」

## 編集後記

■大学が現在の下大久保地区に移転時に、緑豊かなキャンパスにしようと、たくさん植樹し大切に育てたと聞いています。この植樹した木々は、現在では立派に成長し、学外から来た方々からも緑の多いキャンパスと言われるようになりました。学生時代は駅の近くのキャンパスで過ごされた方や今のキャンパスに移転して間もない頃に過ごされた方も、機会がありましたら一度緑豊かなキャンパスをご覧になっていただければと思います。